

仙台市若林障害者福祉センター

自立訓練事業終了者の会を開催しました

令和6年2月 日
仙台市若林障害者福祉センター

去る令和6年2月10日（土）、仙台市若林障害者福祉センターにて、自立訓練事業終了者の会を開催しました。

当日は自立訓練（機能訓練）事業終了者4名、自立訓練（機能訓練・生活訓練）事業現利用者4名の計8名に参加していただきました。

午前は終了者と現利用者との交流会を行いました。「自立訓練ではどんな訓練をしていた（している）か。」「自立訓練終了後はどのように過ごしているか」「今後の生活の目標」などについて情報交換を行いました。終了者からは「就労継続支援事業所（A型）に通所している。」「在宅での一般就労を目指している。」「障害者スポーツで全国大会を目指している。」「自立訓練開始時は車いすだったが、自立訓練の利用、そして終了後も継続して運動した結果、今では自力で階段の上り下りができるようになった。」などの話を聞くことができました。終了者と現利用者の情報交換は、お互いの生活に良い刺激を受ける場となり、また、終了された方々の現在の生活状況などを確認することができました。

午後は次回の終了者の会で行うスポーツについて話し合いました。参加者8名で話し合いを進めた結果、午前中は卓球バレー、午後からはボッチャを行うことになりました。終了者と現利用者混合でチームを組み、交流をより深めるため、午前・午後でメンバーを変えて実施することも話し合いで決まりました。

参加者からは「とても楽しかったので、次回も楽しみです。」「久しぶりに会えてうれしかったです。」などの声をいただきました。

今後も、自立訓練を終了された方や今後終了される方の地域における社会生活をサポートしていけるよう、終了者の会を継続的に開催してまいりたいと思います。

